

ビールサーバー接続手順



●ビールサーバーの各部名称

- ① ビールサーバー
- ② コック
- ③ ヘッド
- ④ 樽
- ⑤ 減圧弁
- ⑥ ガス管
- ⑦ 排水ホース



●その他に用意するもの

- ・氷(ビールを冷やすため)
- ・コップ
- ・バケツ(溶けた氷水を受けるため)

⚠危険防止

炭酸ガスボンベの設置及び配管は直射日光を避け、発熱源から離し、使用中のものは必ず直立させ、転倒防止策をしてください。
予備ボンベ、空ボンベの保管時はバルブ保護キャップを締め、横に寝かせて保管してください。



1



減圧弁をガス栓と繋がります。
2~3回手で回してから最後にレンチでしっかり閉めます。

2



ヘッドと樽を繋がります。
樽の口金の凸とヘッドの凹を合わせて時計回りに止まるまで軽く回します。

※画像は洗浄用の容器です。

3



ヘッドの上部を時計回りに90°回転させます。

※ここを回転させないとガスだけが通りビールが出ません。

4



サーバーのふたを開けて中に氷を入れてください。

ギザギザの部分に氷を密着させてください。

5



排水ホースを取付けます。

※溶けた氷の水を排水するためのホースです。
※ホースの先にバケツを置いて、水を受けてください。

6



- ①減圧弁の調整ダイヤルを「閉」にします。
- ②ガスの元栓バルブを開きます。
- ③調整ダイヤルを開きます。(2.5位が目安です)

※減圧弁とガス栓がしっかり繋がっていないと、急に噴き出す可能性があります。

7



ビールを呼び込みます。
一度コックを奥へ押し泡が出るまで待ちます。

※最初に手前に倒すと、泡が一気に出る可能性があります。

8



コックを手前に倒し、透明なビールが出れば準備完了です。

※手前に倒すとビール、奥に倒すと泡が出ます。